

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	吉川町自治会	道路の補修について 道路に亀裂・ひび・くぼみなど舗装がもろくなっている部分がある。現状確認の上、早急に補修してほしい	道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。実際の修繕につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しております。当該路線につきましては、舗装の損傷が著しいため、段差等により揺れや振動の要因となっている交差点付近について、今年度、補修を実施してまいります。	まちづくり推進部長	②実施予定	令和4年度に実施予定です。
2	吉川町自治会	府営住宅の糞害の防止について 府営住宅の糞害の防止のため、鳥が近づかないように糞が発生しない対応をしてほしい	府営住宅については京都府の管理下にあるため、京都府南丹土木事務所に本件要望を伝え、市からも改善等対応を要望いたしました。 なお、府営穴川住宅は指定管理者の「乙訓・南丹府営住宅管理センター」が管理しているため、本市からも重ねて要望をいたしました。市としても今後も要望等行ってまいりたいと考えておりますので、地元としても、窓口である京都府南丹土木事務所建築住宅課(0771-62-0364)への要望等をよろしく願いいたします。	まちづくり推進部長	①実施	文書回答のとおりです。
3	吉川町自治会	横断歩道の表示について 市道に横断歩道の表示があるが、半数以上表示が消えていたり不透明な部分がある。表示補修してほしい	横断歩道の塗り直しにつきましては、京都府公安委員会の所管になります。 今回、亀岡警察署に確認しましたところ、横断歩道の塗り直しに関しましては、直接亀岡警察署から地元自治会に連絡し、それぞれの箇所の現状確認等を行い、補修基準に基づいて優先度の高いものから補修していただくと聞いております。 地元自治会には亀岡警察署との調整などお世話になりますが、ご協力をお願いいたします。	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	吉川町自治会	犬飼川の堰堤の整備について 吉川橋の堰堤に亀裂がみられるため、 現状確認の上、早期に補修などの改善 してほしい	ご要望いただいております犬飼川の堰堤(落差工)の亀裂 につきましては、本市から犬飼川を管理しています京都府 南丹土木事務所へ調査依頼をしたところ、先日、現地確認 をされ、確かに一部箇所において目地が開いて(損傷し て)いる状況であるとのことでした。 つきましては、近々に目地の補修作業を実施すると聞いて いるところですので、御理解御協力をお願いします。	まちづくり推 進部長	②実施予定	昨年の出水期あけに、京都府により補修作業が実施 されました。
5	吉川町自治会	通学路における安全対策 東掛小林線から南桑中学校に向かう農 道と旧372号線の交差点について、通 学路として児童が利用している。旧372 号線を通行時減速しない車もみられる ため西側の道路に「徐行」などの道路標 示ができないか	当該箇所につきましては、府道東掛小林線と市道余部吉 川線及び農道が交差する4枝交差点となっており、要望事 項にありますとおり警戒標識や交差点内のカラー化など、 一定の安全対策が講じられているところです。 しかしながら、ご要望のとおり特に西から東向きの走行車 両等におきましては、農道からの歩行者や自転車が非常 に認識し難い状況であると思慮いたします。 つきましては、西側道路は京都府が管理します府道東掛 小林線でありますことから、例年京都府が実施していま す「府民協働型インフラ保全事業」等により地元から要望 していただく中で、本市としましても実施検討いただくよう 働きかけてまいります。	まちづくり推 進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
6	吉川町自治会	通学路における安全対策 生徒側への注意喚起	南桑中学校におきましても、当該交差点については危険 箇所であると認識しており、登下校時の教職員による安全 指導の重点箇所としているところです。 また、吉川町、曾我部町の生徒には横断時の指導をして おり、特に自転車通学の生徒につきましては、自転車から 降りて交差点を横断するように指導しています。	教育部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
7	吉川町自治会	水路の土砂撤去について 長年清掃されておらず多くの土砂が堆積しているため、土砂撤去をお願いしたい	本件水路を現地確認したところ、一部雑草の繁茂は見られましたが、特に水路の機能を阻害するような土砂の堆積は確認出来ませんでした。 なお、一部に農業用とみられる堰板がはめられており、その部分につきましては若干の土砂堆積がありましたが、その他の農業用のゲートを含め、農業関係の方が適切に管理されていると思われます。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
8	吉川町自治会	市民型インフラ保全事業の制度設計について 定期的なインフラ保全事業を施行できるような制度設計を	残念ながら、京都府が行われている協働型インフラ保全事業と同様の制度を設ける予定はございません。 亀岡市といたしましては、今まで同様、本地域こん談会や各要望、電話連絡等により、対応の可否を判断させていただき、道路の維持管理に努めてまいりたいと考えております。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。